

# 石巻専修大学

「石巻専修大学」ホームページ

http://www.senshu-u.ac.jp/shinomaki/

石巻専修大学  
広報係  
☎986-8580  
宮城県石巻市  
南境新水戸1番地  
☎0225-22-7743(直)

2018年4月  
創立30年を  
迎えます

## 大学の研究 私大研究ブランディング事業に選定

# 循環型養殖法を確立

## 地域産業創出、復興支援へ

文部科学省が今年度から実施する「私立大学研究ブランディング事業」に、石巻専修大学が申請した「震災復興から地域資源の新結合による産業創出へ―草葉起源による内水面養殖業の創出―」が選定された。

尾池守学長は「地域と共生する大学として、地域が持つ資源を組み合わせ、新たな魅力を発信する。創出した産業をプラットフォーム化させ、定着させた

植物を栽培し、循環型の

を。自然科学、社会科学、人文科学の研究活動を横断的に結び、生物・環境・情報工学の融合により新たな養殖法を開発、事業化や人材育成につなげる。津波被害で利用されなくなった東松島市の農地を活用して復興を後押しするとともに、地域の産業や雇用の創出を図る考えだ。

研究は▽餌料用植物の生産▽餌料生産▽養殖と種苗生産▽流通と企画の4分野にわたる。

宮城県の公立小学校教員採用試験に、阿部智子さん(人間4・宮城県石巻市立女子高)現石巻市立桜坂高が現役合格を果たした。阿部さんは2013年に開設された人間学部人間教育学科の1期生。初の教員採用試験挑戦で、同学科は受験対策勉強会を開くなど細やかな支援態勢をとった。「合格できたのは先生方のおかげ。途中で諦めず喜びをかみしめる」と

同採用試験の今年度の受験者は919人。529人が2次選考に進み、271人が合格。競争倍率は3.4倍だった。「周りが就活を進めるなかで、受からなかったらどうしようと不安だった」と振り返る。2次選考は面接官の前で行う「模擬授業」。何の授業をするか、課題は当日発表という難問だ。阿部さ

の課題は「小4算数・割り算の筆算」だったが、教育実習で小3の掛け算を担当した経験を生かすことができた。「大と塩を使ってアイスを作る理科の実験で好奇心を高めてくれた先生と、友人関係で登校できなくなった時によく話を聞いてくれた先生だ。小学校は子どもや地域にとって重要な場所。行きたいと思える学級・学校づくりに努めたい」という言葉に実感がこもる。

赴任先発表は来年2月下旬。

美さん(経営1・宮城県聖和学園高)▽3区・区間賞▽牧野あやさん(経営2・岩手県北上翔南高)▽4区・区間2位▽漆戸雛さん(人間2・青森県八戸学院光星高)▽5区・原田詠麻主将(経営2・静岡県静岡北高)でタスキをつないだ。

美さん(経営1・宮城県聖和学園高)▽3区・区間賞▽牧野あやさん(経営2・岩手県北上翔南高)▽4区・区間2位▽漆戸雛さん(人間2・青森県八戸学院光星高)▽5区・原田詠麻主将(経営2・静岡県静岡北高)でタスキをつないだ。

美さん(経営1・宮城県聖和学園高)▽3区・区間賞▽牧野あやさん(経営2・岩手県北上翔南高)▽4区・区間2位▽漆戸雛さん(人間2・青森県八戸学院光星高)▽5区・原田詠麻主将(経営2・静岡県静岡北高)でタスキをつないだ。



事業イメージ図

石巻専修大学は2007年に中国・温州大学と国際交流協定を結び、10年から1年間の交換留学生を相互に受け入れている。昨年度までに10人が本学に留学し、日本の文化に触れてきた。今年度は国際経済貿易専攻4年次の陳鈞怡(チン・キンイ)さんが経営学部、広告専攻4年次の韋嵐芳(イ・ランホウ)さんが人間学部(所屬)し、日本語と専門分野を学んでいる(留学期間は9月から17年8月まで)。

中国温州大から交換留学生2人

目標に向け励む

指す陳さんは「先生方の指導が熱心で、毎日の授業が充実しています。日本語の上達はもちろん、

専攻していた国際経済についても知識を深め、勉強以外にもたくさんを経験を積みた」と語った。「中国語、英語、日本語を生かして広告業界で働きたい」と言う韋さんは「日本語は相手に対する思いやりや礼儀を備えた美しい言葉。早く習得して先生や友人たちと日本語で交流したい。大学周辺の風景がとても好きで、下校時に見る北上川の夕日が気に入っています。日本の文化に触れ、将来の夢につなげたい」と意気込みを話した。

11月9日には本学国際交流センターの岡野知子センター長(経営学部教授)と石巻市役所を訪問。亀山紘市長から歓迎を受けた。

本学からは今年2月から佐藤勝偉さん(人間3・宮城県仙台東高)が1年間の交換留学生として、温州大で勉学に励んでいる。

本学と米ランドルフ・メロン大学との交流事業を支援したテイラー・アンダーソン基金のアンディさんとジョーンさんのアンダーソン夫妻が11月8日に来学した。同基金は東日本震災で犠牲となったテイラーさんの両親である夫妻が娘の遺志を継いで設立。尾池守学長が交流事業への尽力や「テイラー文庫」の寄贈などに対して謝意を述べ、感謝状を贈呈した。

## 小学校でクルマの特別教室



自動車工学を専門とする工学コースで学ぶ4年次生13人が11月25日、石巻市立山下小学校で特別教室を開講した。

特別教室は公益社団法人自動車技術会東北支部との共同で2014年から実施。

## 遠藤さん優勝



石巻会計研究会の遠藤愛美さん(経営2・宮城県石巻商業高)が、2016年秋季全国大学対抗簿記大会(11月12日、資格の大原・大原学院大学主催)の個人戦3級の部に出場し、100点満点で優勝を果たした。

団体戦3級の部では石巻会計研究会Bが2位と健闘した。

## 連覇ならず2位



第33回宮城県女子駅伝競走大会が11月23日、大崎市の化女沼古代の里を発着点とする5区間、21

・0975分で開催された。前回大会で初出場初優勝を遂げた女子競走部だが、今大会は1時間13分44秒で2位。連覇はならなかった。